

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようにご指導ください。

★用意していただくもの……

手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をお勧めします)

※このシェルフ付きデスクは組立て方法によって下図の様に3通りの使い方ができます。
用途に合わせて組立ててください。

※用途によって、組立て手順 ⑩以降が異なります。

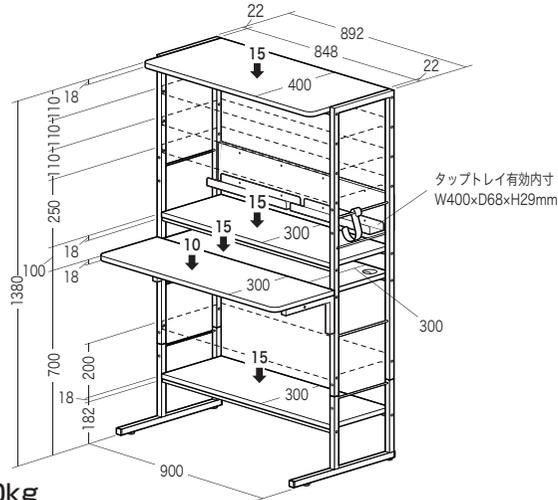
※組立て手順 ①～⑨は共通です。

完成図

① イスに座って使用する場合

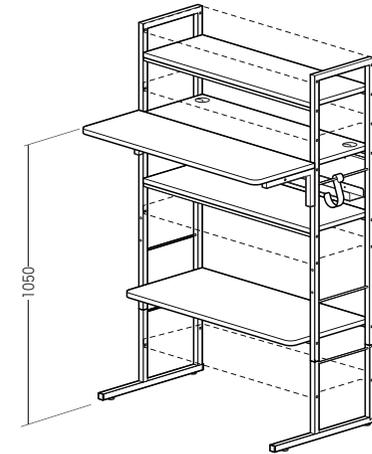
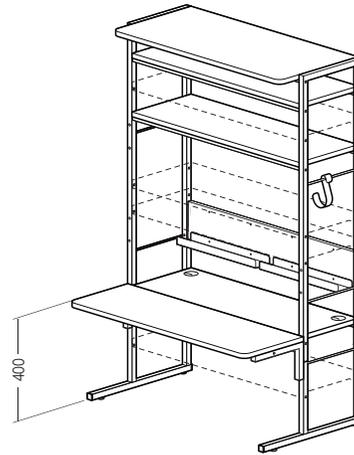
② 床(座椅子)に座って使用する場合

③ 立って使用する場合



タクトレイ有効内寸
W400×D68×H29mm

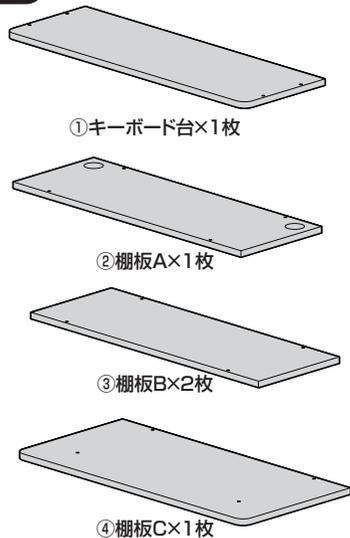
総耐荷重 70kg



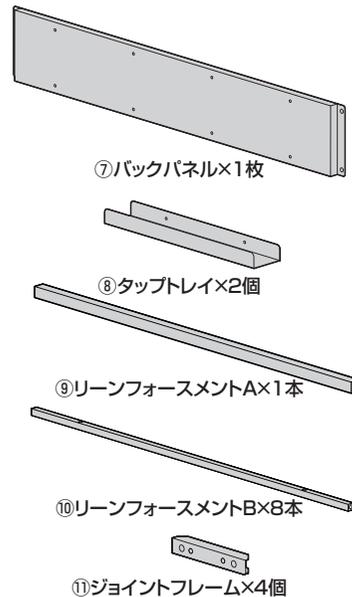
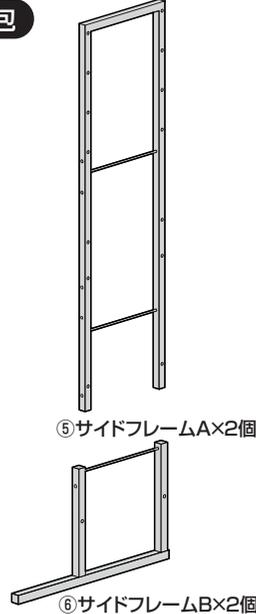
組立て部品

※部品の欠品や破損があった場合は、品番(100-DESKH062Mなど)と下記の部品番号(①～⑭)と部品名(ナットなど)をお知らせください。

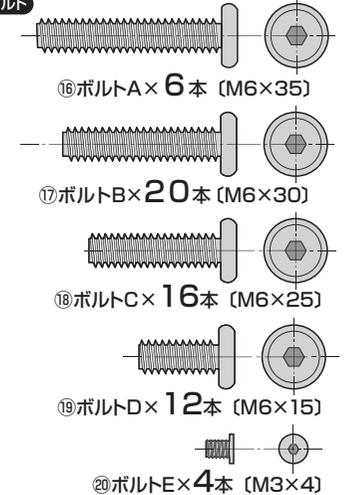
A梱包



B梱包

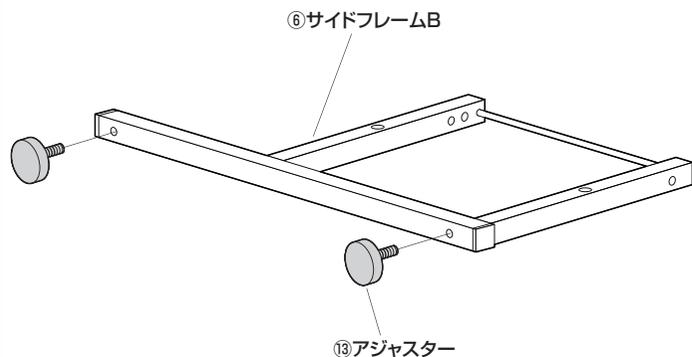


使用ボルト



A B C 共通の組立て方法

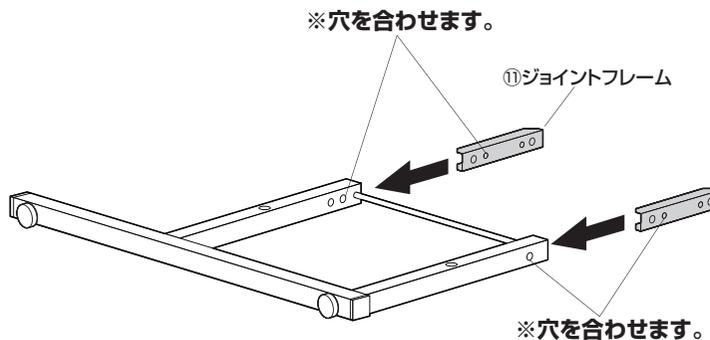
1 サイドフレームBにアジャスターを取付けます。



※同様にもう1つのサイドフレームBにもアジャスターを取付けます。

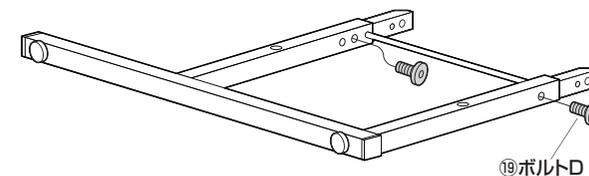
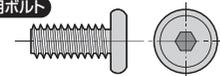
2 サイドフレームBにジョイントフレームを取付けます。

① サイドフレームBにジョイントフレームを差し込みます。



② ボルトDで固定します。

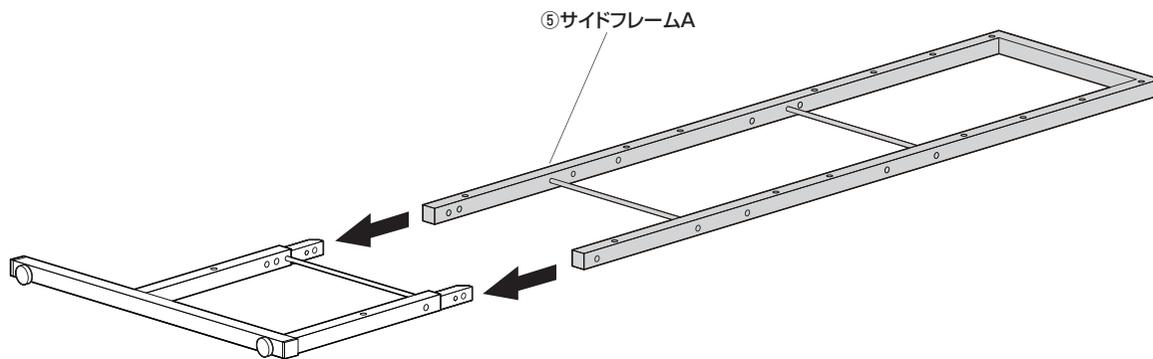
使用ボルト



※同様にもう1つのサイドフレームBにもジョイントフレームを取付けます。

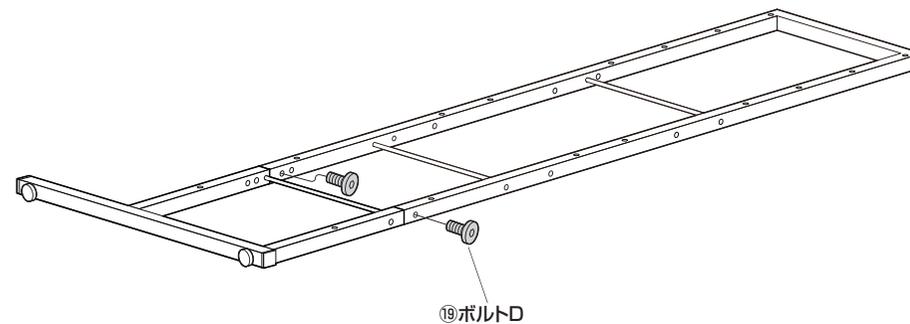
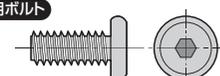
3 ジョイントフレームにサイドフレームAを取付けます。

① ジョイントフレームにサイドフレームAを差し込みます。



② ボルトDで固定します。

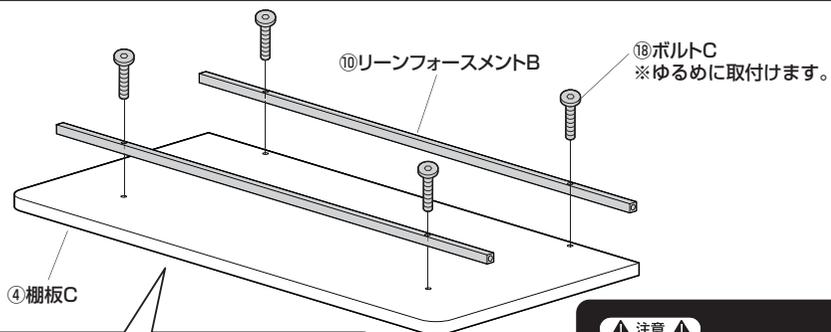
使用ボルト



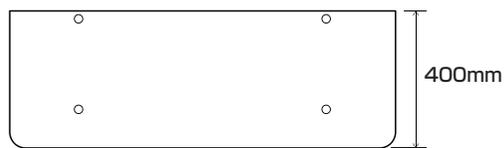
※同様にもう1つのジョイントフレームにもサイドフレームAを取付けます。

A B C 共通の組立て方法

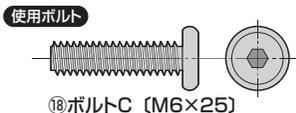
4 棚板CにリーンフォースメントBを取付けます。



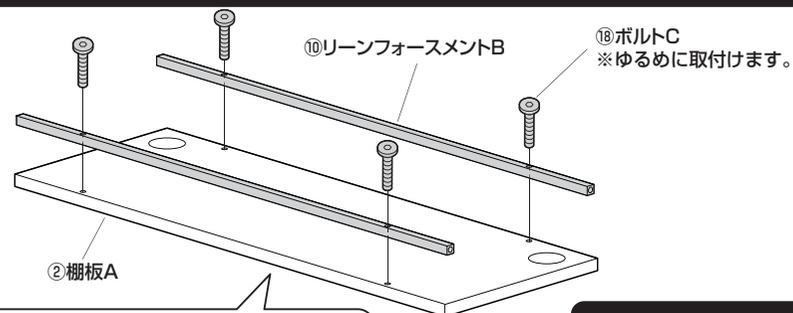
<下から見た図>
※奥行きが400mmのものが棚板Cです。



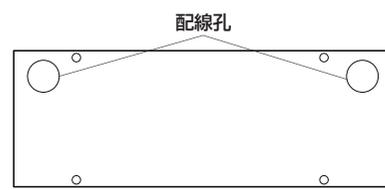
▲ 注意 ▲
ボルトCを使用してください。
ボルトA・ボルトBを間違えて
使用すると天板を破損します。



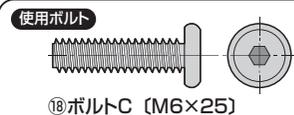
5 棚板AにリーンフォースメントBを取付けます。



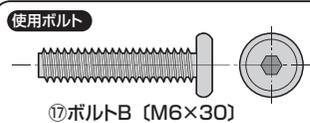
<下から見た図>
※配線孔があるのが棚板Aです。



▲ 注意 ▲
ボルトCを使用してください。
ボルトA・ボルトBを間違えて
使用すると天板を破損します。

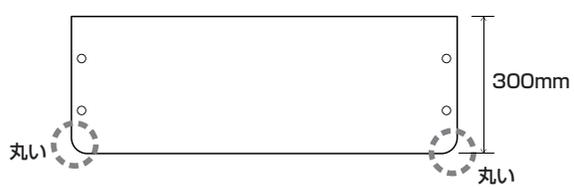


6 キーボード台にブラケットを取付けます。



▲ 注意 ▲
ボルトBを使用してください。
ボルトAを間違えて使用すると
天板を破損します。

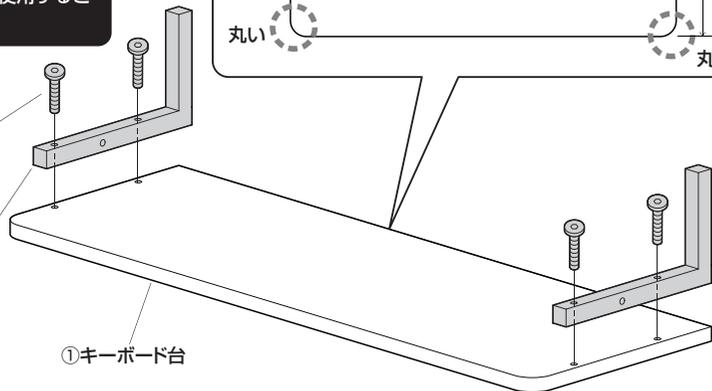
<下から見た図>
※角が丸く、奥行きが300mmのものがキーボード台です。



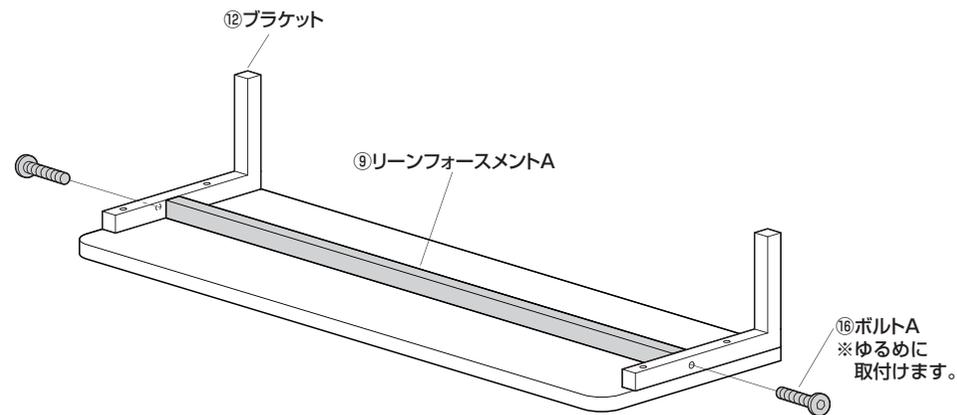
17 ボルトB
※ゆるめに
取付けます。

12 ブラケット

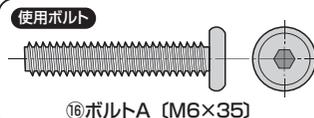
1 キーボード台



7 ブラケットにリーンフォースメントAを取付けます。

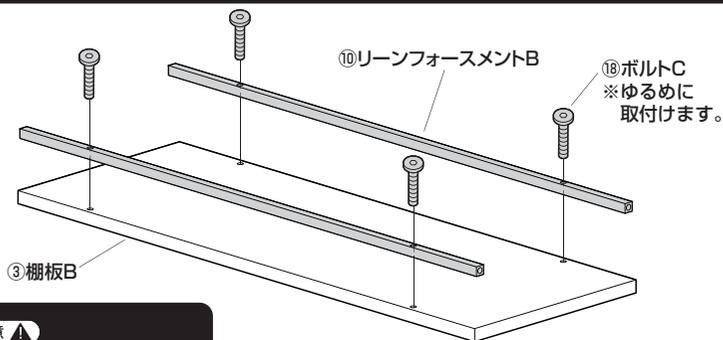


16 ボルトA
※ゆるめに
取付けます。

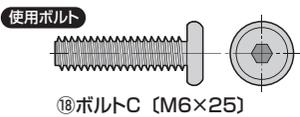


A B C 共通の組立て方法

8 棚板BにリーンフォースメントBを取付けます。

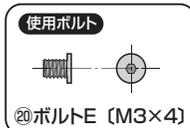
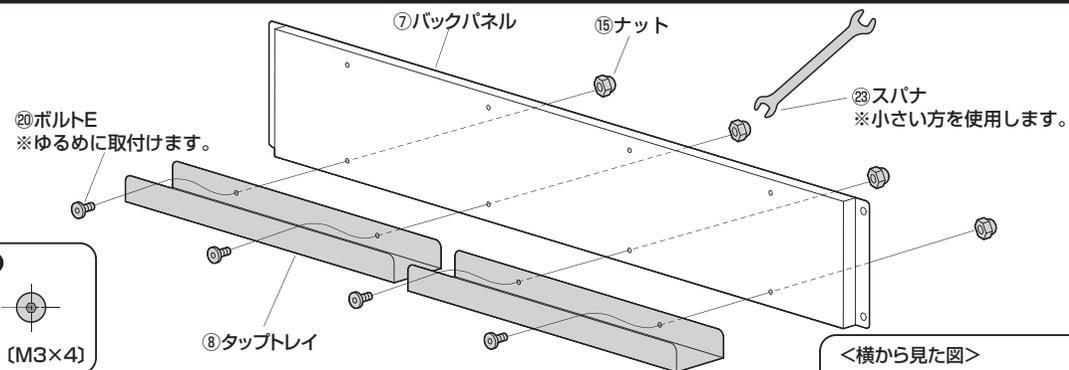


▲注意▲
ボルトCを使用してください。
ボルトA・ボルトBを間違えて
使用すると天板を破損します。

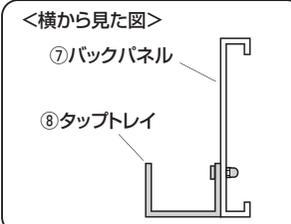
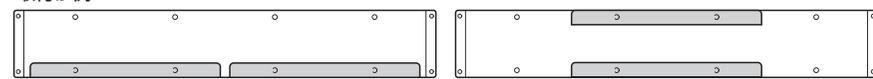


※同様にもう1枚の棚板BにもリーンフォースメントBを取付けます。

9 バックパネルにタップトレイを取付けます。

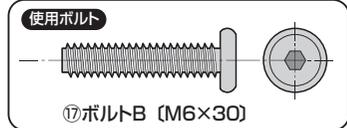
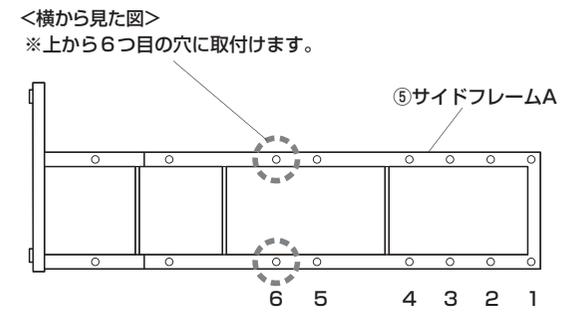
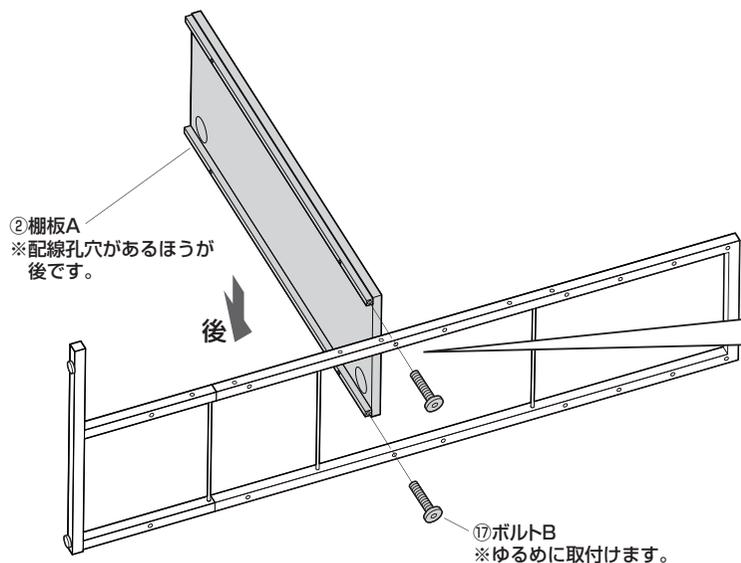


<前から見た図>
タップトレイは高さ2段階、左右位置3ヶ所から任意の位置に取付けます。
取付け例



A イスに座って使用する場合の組立て方法

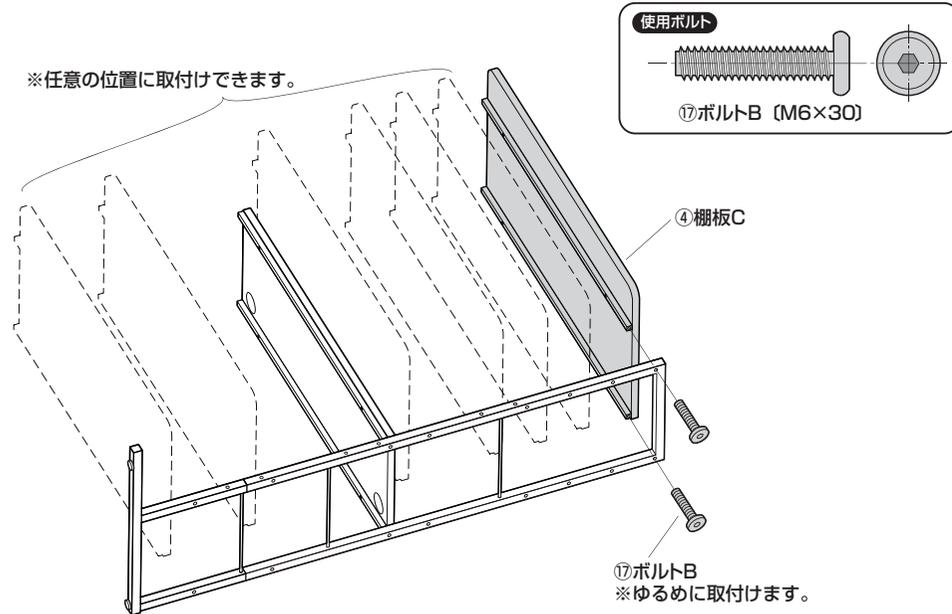
10 サイドフレームA、サイドフレームBの片側に棚板Aを取付けます。



A イスに座って使用する場合の組立て方法

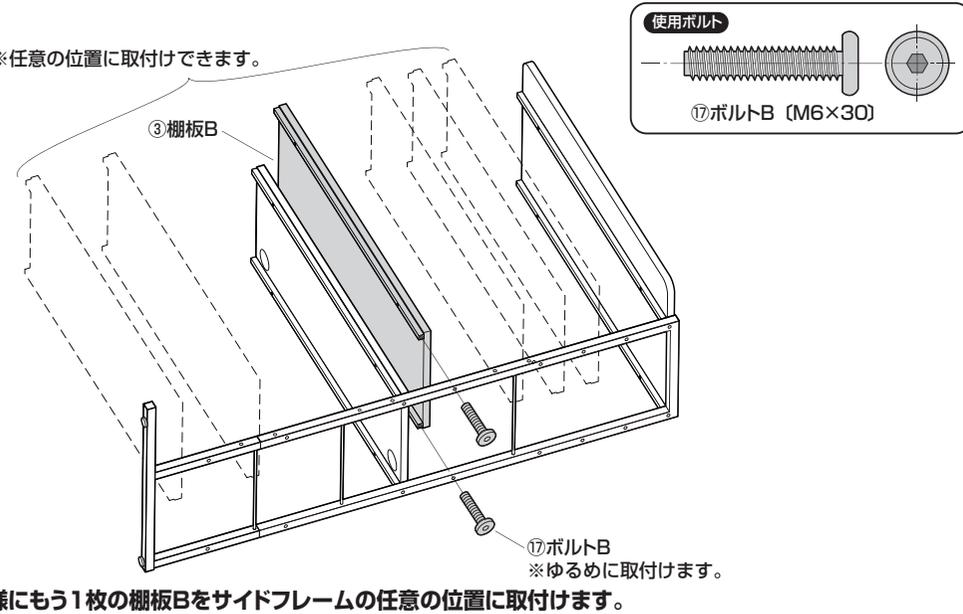
11 サイドフレームA、サイドフレームBに棚板Cを取付けます。

※任意の位置に取付けできます。



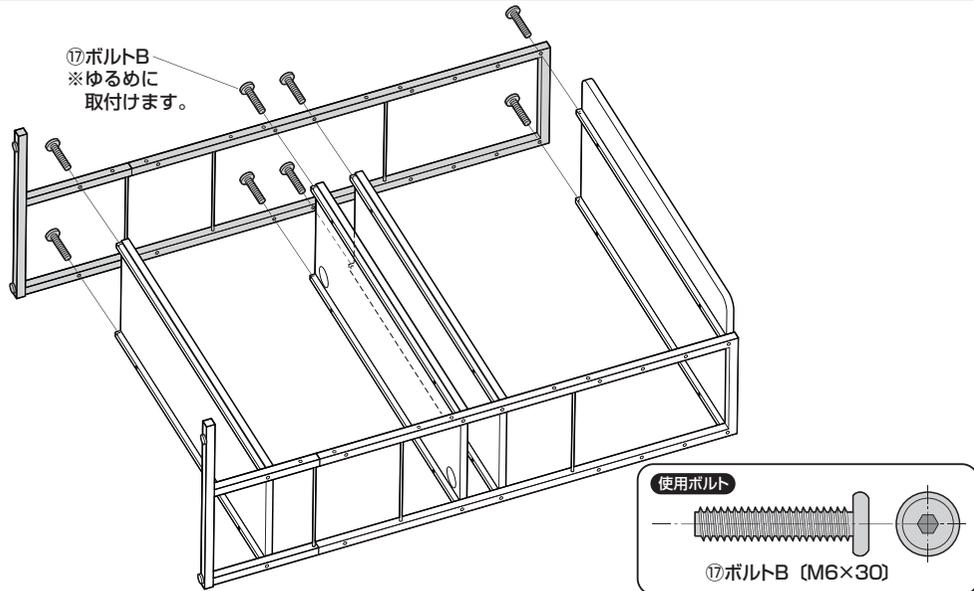
12 サイドフレームA、サイドフレームBに棚板Bを取付けます。

※任意の位置に取付けできます。



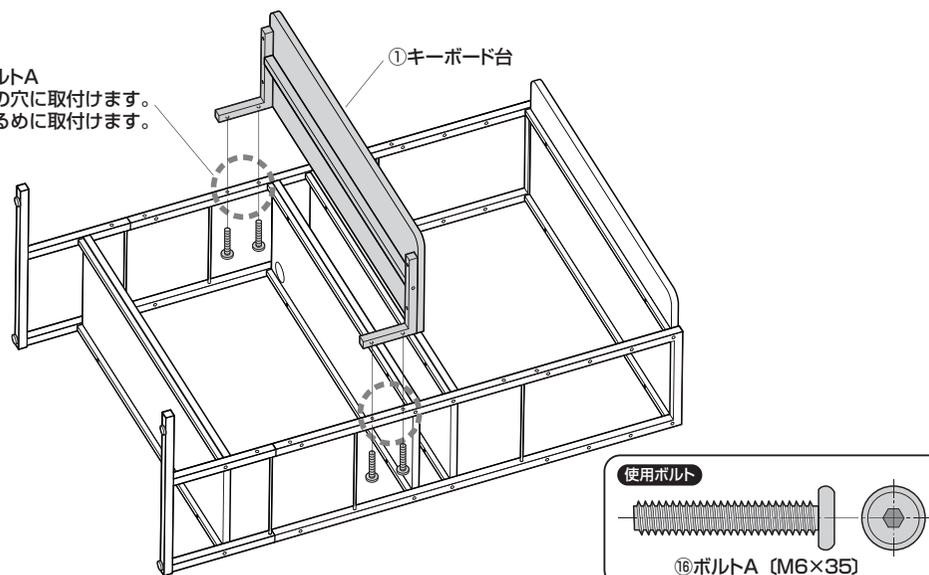
13 反対側にサイドフレームA、サイドフレームBを取付けます。

⑰ボルトB
※ゆるめに
取付けます。



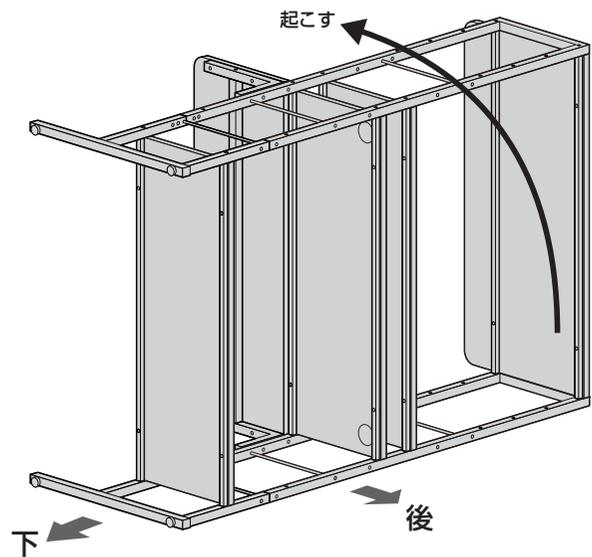
14 サイドフレームAにキーボード台を取付けます。

⑯ボルトA
※この穴に取付けます。
※ゆるめに取付けます。

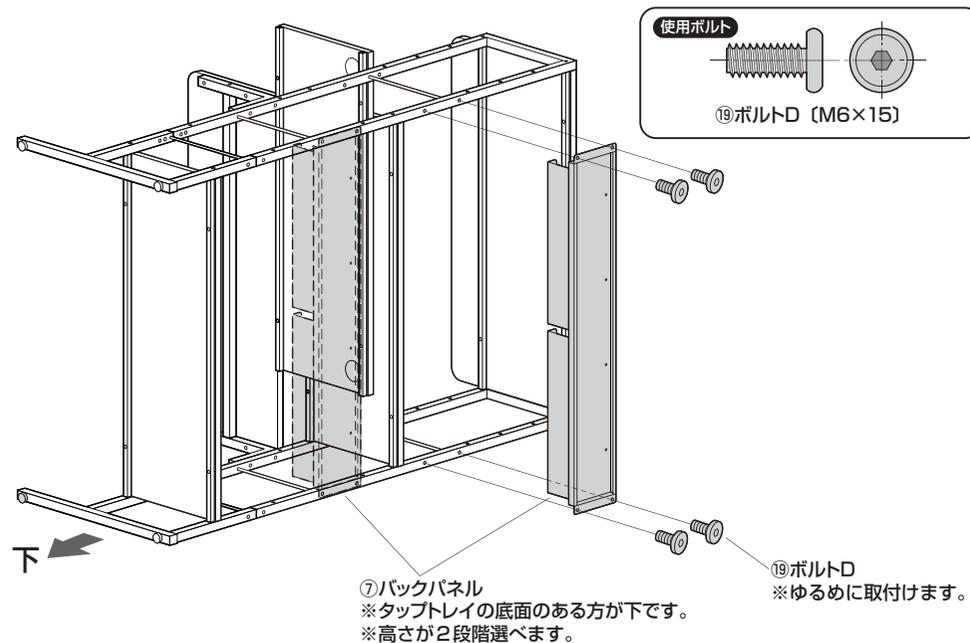


A イスに座って使用する場合の組立て方法

15 シェルフを90° 起こします。



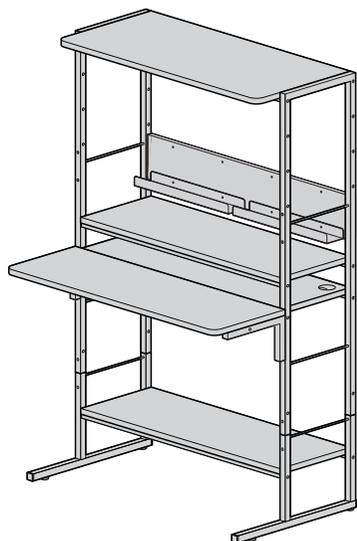
16 シェルフにバックパネルとタップトレイを取付けます。



17 シェルフを起こします。

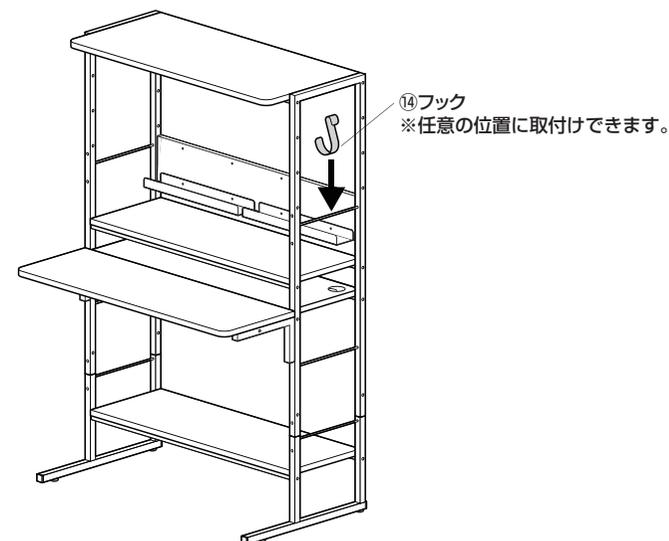
▲ 注意 ▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



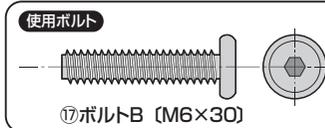
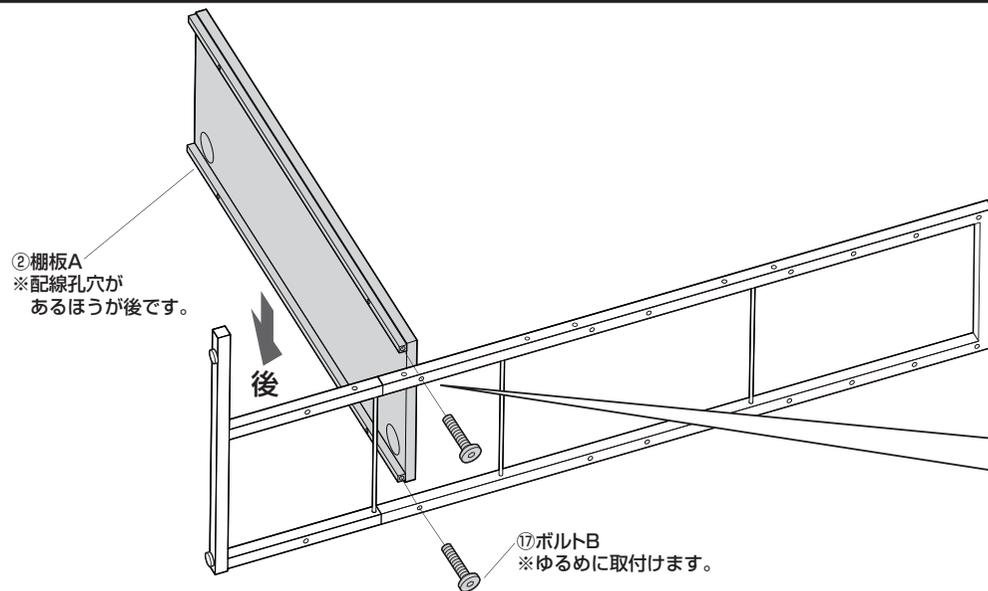
※全てのボルトを締め込みます。

18 フックを引っ掛けて完成です。

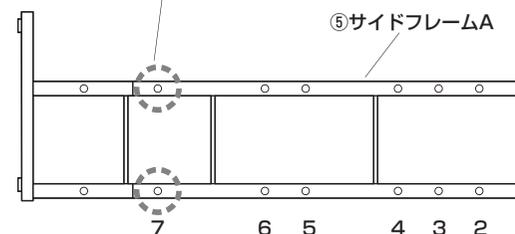


B 床（座椅子）に座って使用する場合の組立て方法

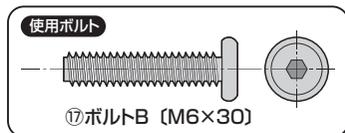
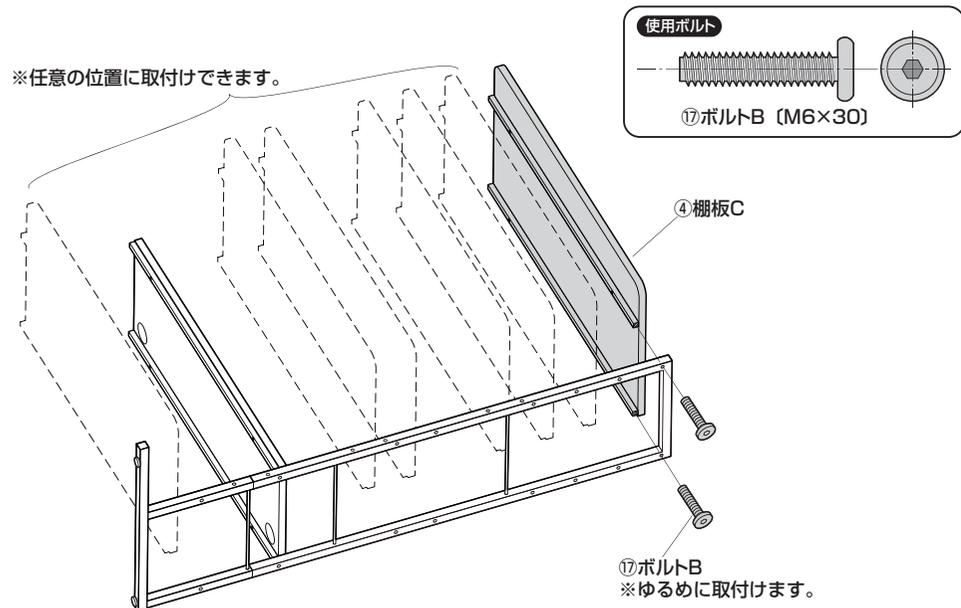
10 サイドフレームA、サイドフレームBの片側に棚板Aを取付けます。



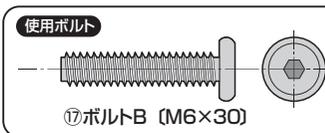
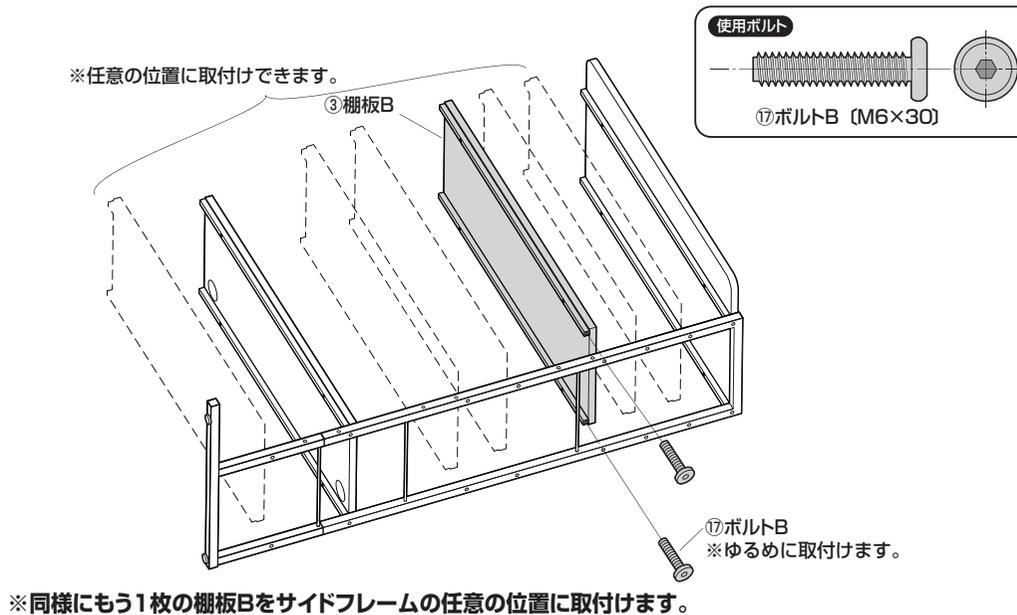
<横から見た図>
※上から7つ目の穴に取付けます。



11 サイドフレームA、サイドフレームBに棚板Cを取付けます。

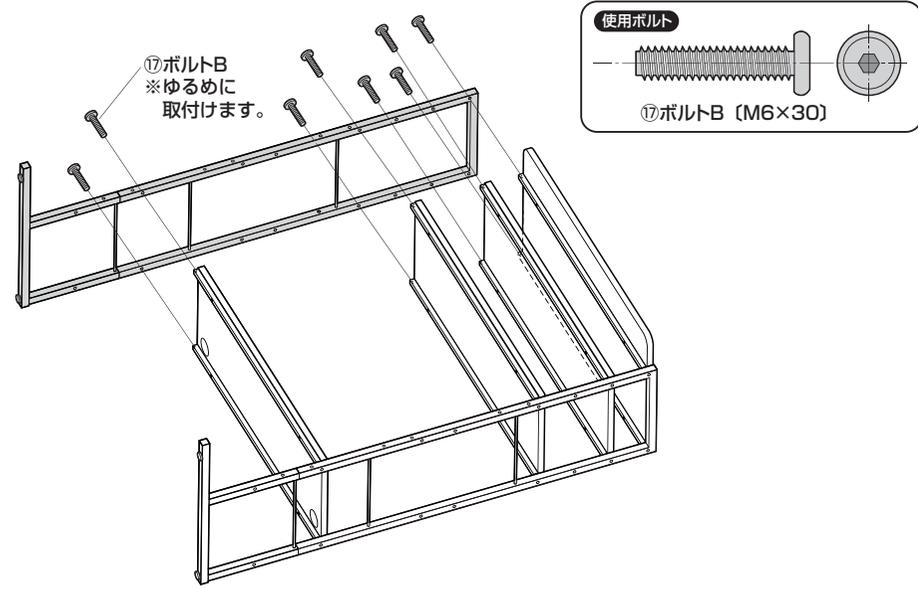


12 サイドフレームA、サイドフレームBに棚板Bを取付けます。

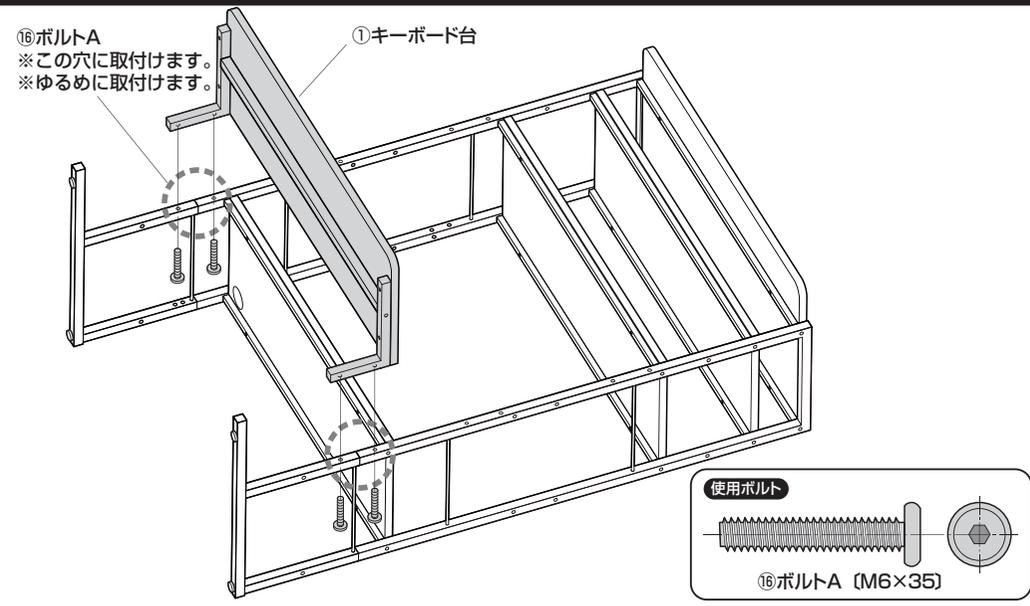


B 床（座椅子）に座って使用する場合の組立て方法

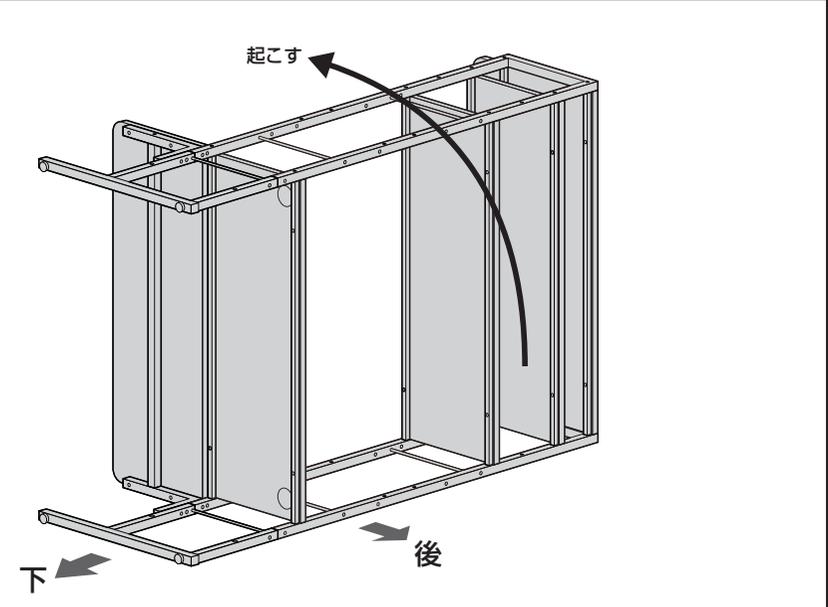
13 反対側にサイドフレームA、サイドフレームBを取付けます。



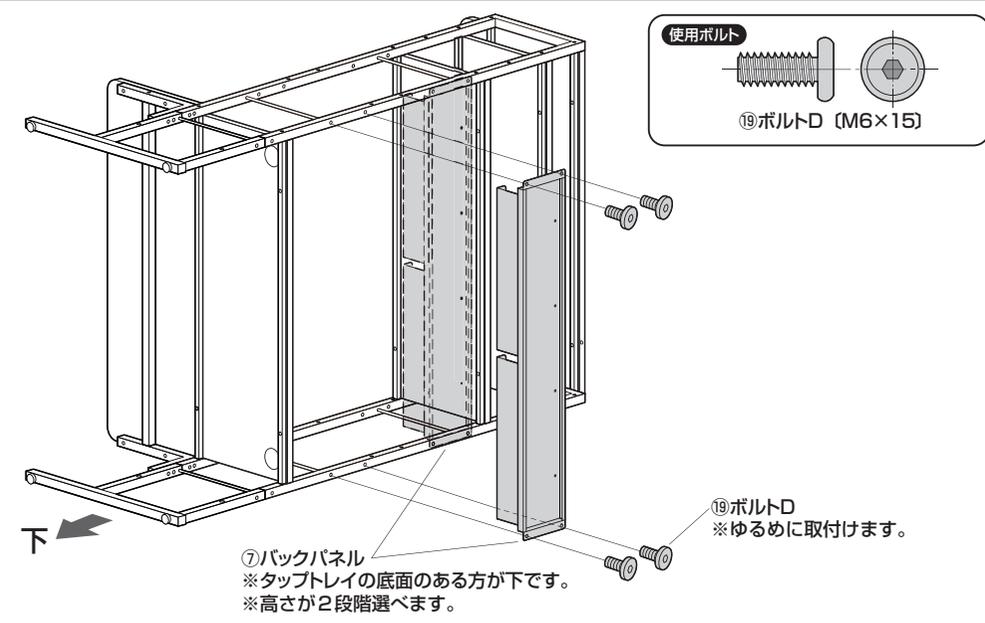
14 サイドフレームA、サイドフレームBにキーボード台を取付けます。



15 シェルフを90° 起こします。



16 シェルフにバックパネルとタップトレイを取付けます。

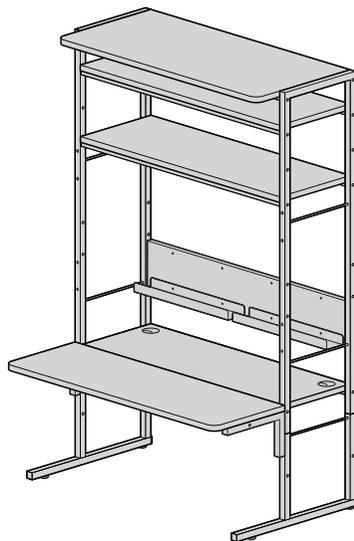


B 床（座椅子）に座って使用する場合の組立て方法

17 シェルフを起こします。

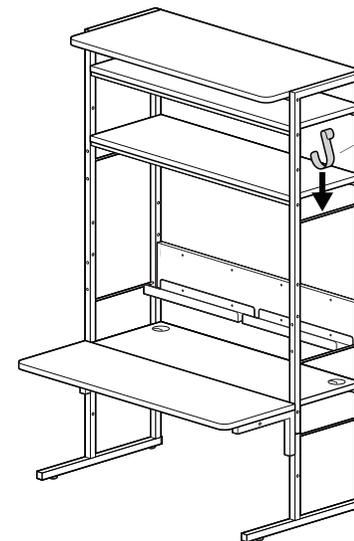
▲ 注意 ▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



※全てのボルトを締め込みます。

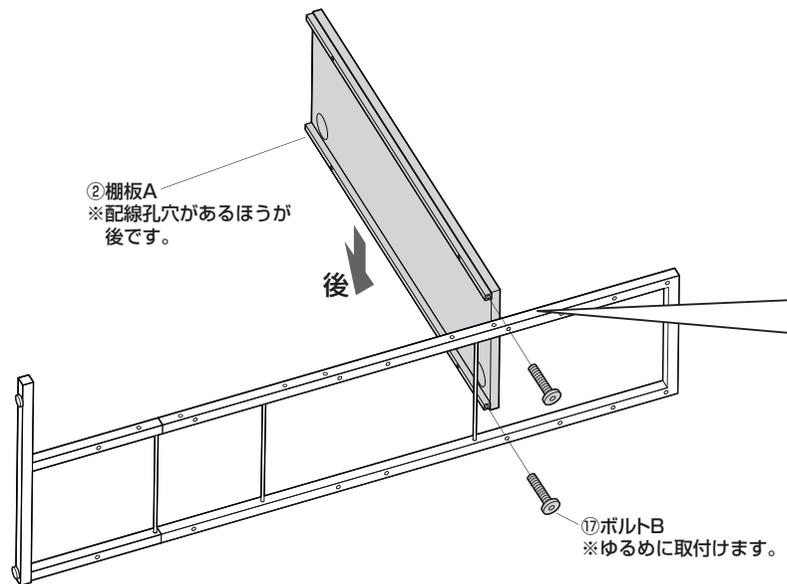
18 フックを引っ掛けて完成です。



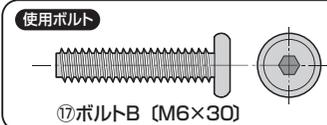
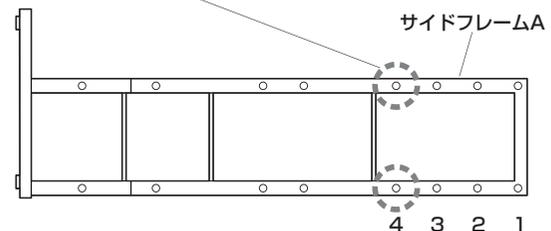
⑭フック
※任意の位置に取付けできます。

C 立って使用する場合の組立て方法

10 サイドフレームA、サイドフレームBの片側に棚板Aを取付けます。

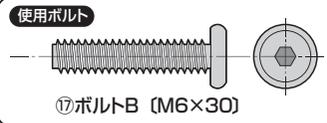
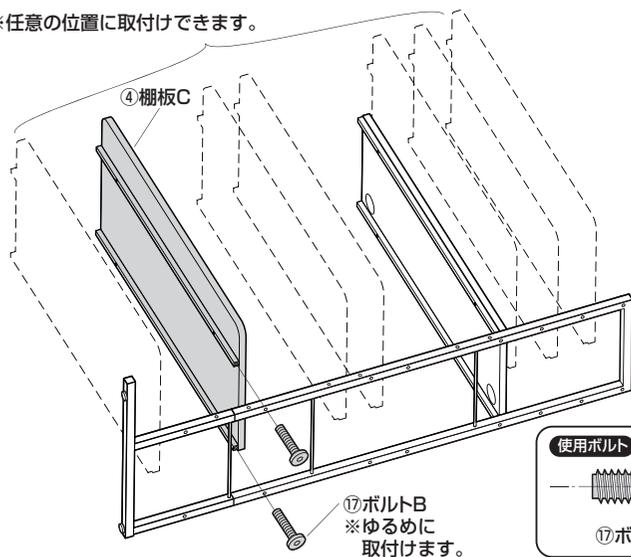


<横から見た図>
※上から4つ目の穴に取付けます。



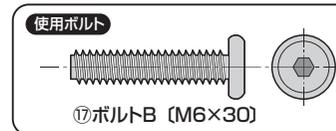
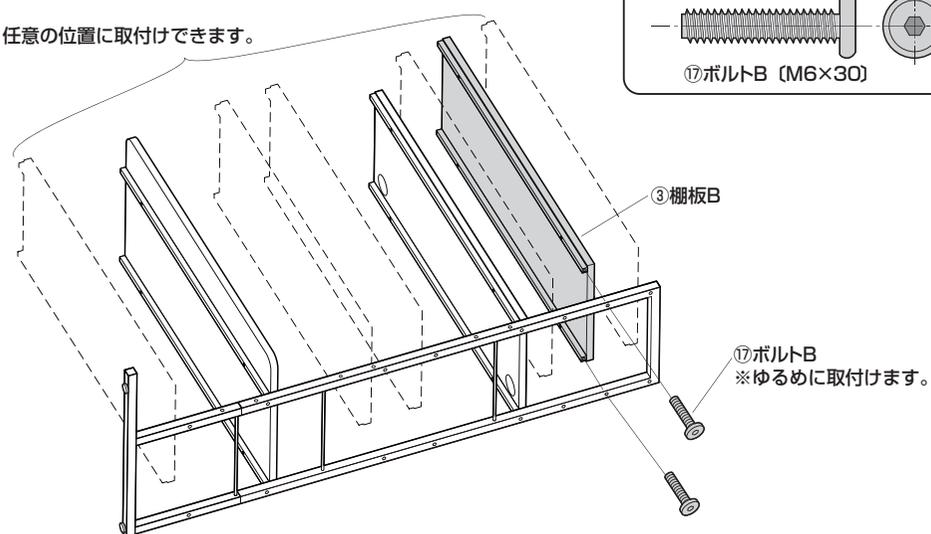
11 サイドフレームA、サイドフレームBに棚板Cを取付けます。

※任意の位置に取付けできます。



12 サイドフレームA、サイドフレームBに棚板Bを取付けます。

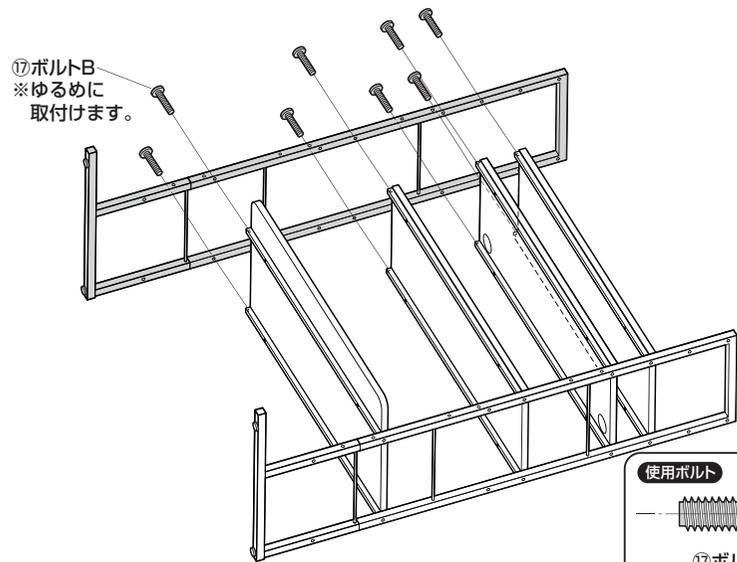
※任意の位置に取付けできます。



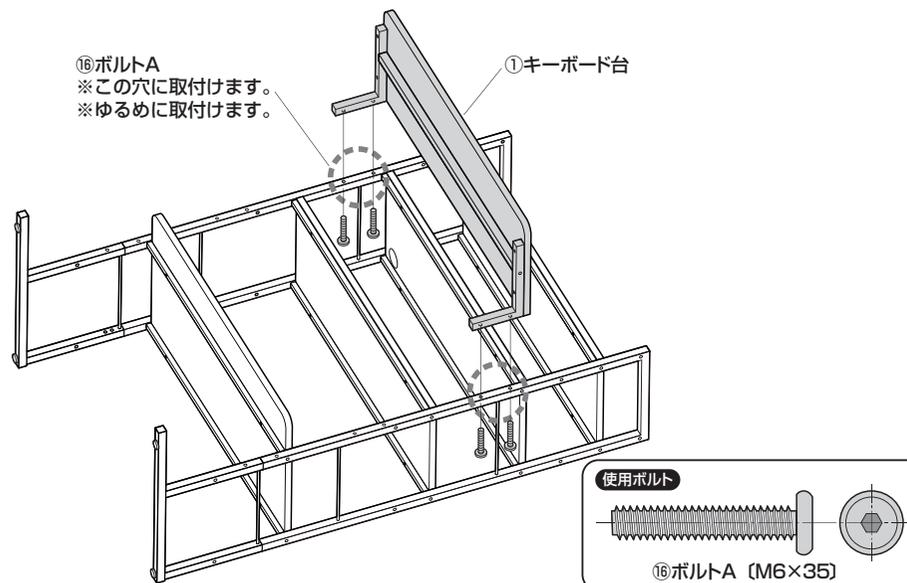
※同様にもう1枚の棚板Bをサイドフレームの任意の位置に取付けます。

◎ 立って使用する場合の組立て方法

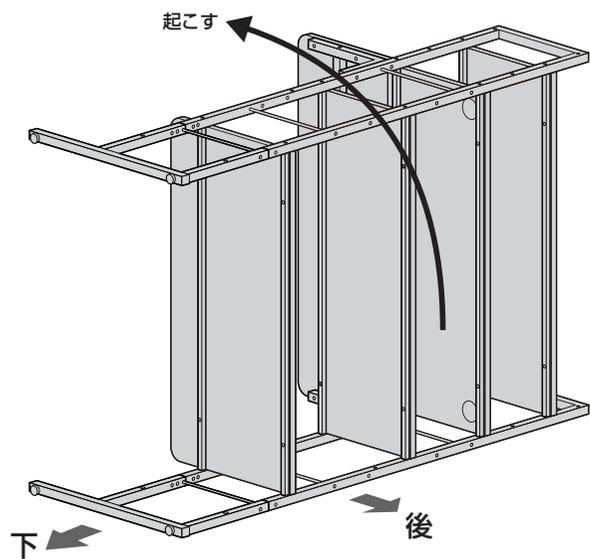
13 反対側にサイドフレームA、サイドフレームBを取付けます。



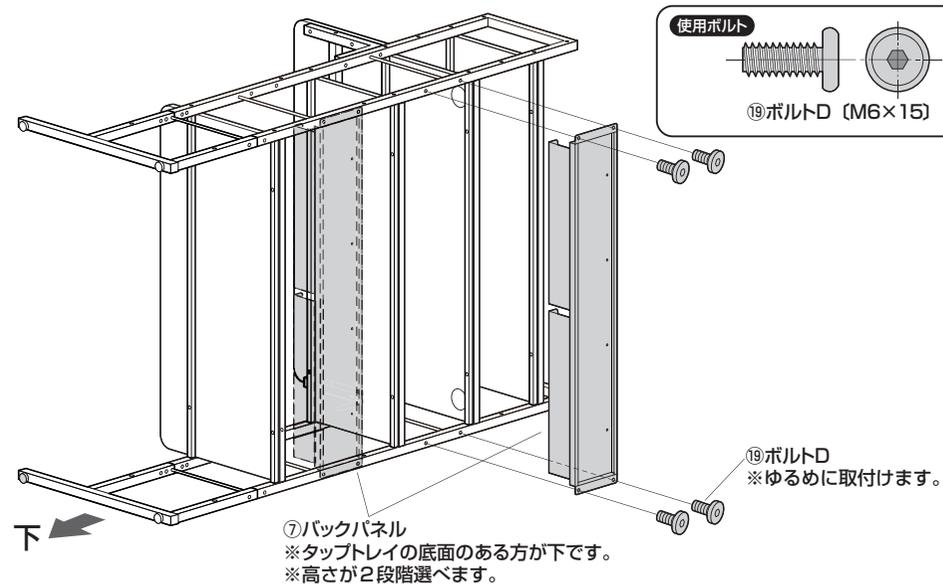
14 サイドフレームAにキーボード台を取付けます。



15 シェルフを90° 起こします。



16 シェルフにバックパネルとタップトレイを取付けます。

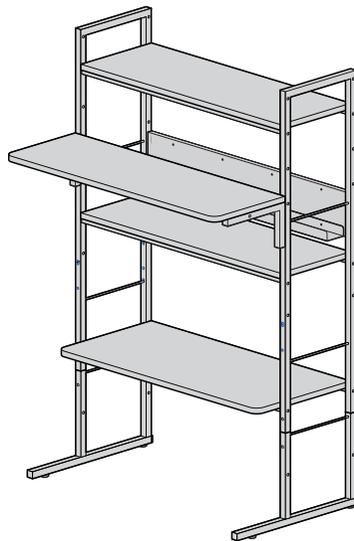


◎ 立って使用する場合の組立て方法

17 シェルフを起こします。

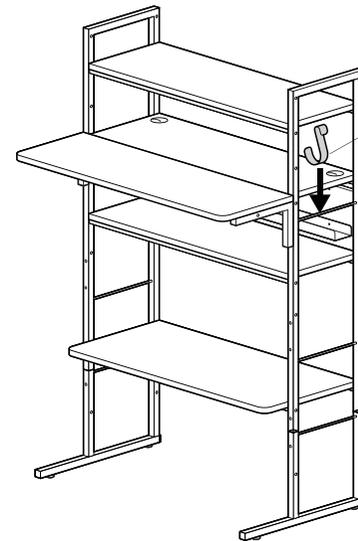
▲ 注意 ▲

この作業は必ず大人2人以上で行ってください。



※全てのボルトを締め込みます。

18 フックを引っ掛けて完成です。



⑭フック
※任意の位置に取付けできます。